



DEEP OSAKA 2ND ROUND

IMPACT 2025

●主催: DEEP OSAKA 実行委員会 ●協賛: 琥珀堂/株式会社リズム、株式会社グラン、株式会社MIAVIE、株式会社KITTAN、ランズエンド
●協力: 一般社団法人日本 MMA 審判機構(JMOC)、アマチュア MMA コンペディション(AMMAC)

2025[SUN] 6/29

錦秀会住吉区民センター大ホール

OPEN/12:30 START/13:00



田中 竜季 (ENCOUNTER)
Tanaka Ichiki

生年月日: 1984年12月30日 身長: 174cm 出身地: 大阪府 **DEEP** **バンタム級 5分2R** 生年月日: 2000年12月22日 身長: 174cm 出身地: 兵庫県

常に真っ向勝負スタイルの田中は、独自のリングインパフォーマンスも注目されている。DEEPでは3大会連続で勝利を収めていたが、その後三井俊希相手に惜しくも判定負けを喫した。前回大会で小西澄斗に勝利を収めたため再び連勝街道を進むのか。木下はキックボクシングをバックグラウンドに打撃もグラウンドもどちらもこなすオールラウンダー。小西澄斗相手に念願のプロ初勝利を飾り、その後MAHIROにも勝利を収め現在2連勝中。この勢いのまま連勝を重ねていきたい。



武蔵 (All My Homies)
Musashi

生年月日: 2001年3月13日 身長: 168cm 出身地: 奈良県 **DEEP** **ストロー級 5分2R** 生年月日: 1996年10月16日 身長: 175cm 出身地: 沖縄県

All My Homiesの特攻隊長である武蔵。DEEP初参戦となった前回大会では見事一本勝利をあげた。本人もバチバチの試合をすると宣言しておりそのファイトスタイルで今回も勝利を勝ち取りにくるはずだ。久保田は伝統空手で九州国体準優勝のバックボーンを持ち、2022年に開催されたDEEP沖縄大会でプロ初試合1R1本勝利のデビューを果たしている。前は宮川日向に一本負けを喫しており、約1年ぶりのDEEP参戦を勝利で飾りたい。



砂田 華杜 (TAEM AGENT)
Sunada Haruto

生年月日: 2001年12月2日 身長: 171cm 出身地: 岡山県 **DEEP** **フライ級 5分2R** 生年月日: 2001年9月20日 身長: 167cm 出身地: 兵庫県

砂田は伝統空手6年とボクシング8年の経験を持ち、中国地方大会優勝や国民体育大会優勝の実績を持っている。RIZIN甲子園ベスト4の浦田陸翔からもアマ戦で一本勝利をあげ、前回大会では上村亮馬相手にプロデビュー戦を見事勝利で飾った。対する佐藤はボクシングをバックボーンに持つパンクラス大阪稲垣組のフライ級戦士。アマチュアで勝利をあげており、2025年2月のGRACHAN72にて松村竜真と対戦したが敗北してしまった。この試合で念願のプロ初勝利をあげたい。



藤田 宇宙 (パンクラス大阪稲垣組)
Fujita Sora

生年月日: 2001年10月2日 身長: 177cm 出身地: 大阪府 **DEEP** **フェザー級 5分2R** 生年月日: 2008年6月5日 身長: 173cm 出身地: 大阪府

藤田は極真空手をバックボーンにアマチュア2戦2勝したが、プロ戦では連敗が続いていた。しかし前回大会の岡田達朗戦で念願のプロ初勝利をあげたため、この戦いでも大いに期待できる。8歳から格闘技を始め空手団体で優勝をし、アマチュアパンクラスで勝利経験があり、2025年MMA甲子園優勝者である龍輝。その空手をバックボーンにした打撃戦を得意としている。この試合がプロデビュー戦であるためストライカーとしてどんな戦いを見せてくれるのか期待したい。



高村 友晴 (寒天ファイトスピリット)
Takamura Tomoharu

生年月日: 1990年10月21日 身長: 170cm 出身地: 愛知県 **DEEP** **バンタム級 5分2R** 生年月日: 2002年9月30日 身長: 178cm 出身地: 大阪府

高村は柔道をバックボーンにこれまでプロで3勝をあげている。2025年4月のDEEP名古屋大会で山田悠太から勝利をあげており、良い波のままこの戦いに臨みたい。アマチュア修斗関西選手権3位、パンクラスやGLADIATORのアマチュアクラスで勝利をあげている大空斗は、プロ戦では木下竜馬とエダ塾長こうすけに勝利し2連勝中している。この試合に勝ち負けなしの3連勝を飾れるか。



土井 淳 (バラエストラ森ノ宮)
Doi Atsushi

1986年10月22日生 身長: 192cm 出身地: 茨城県 **DEEP** **メガトン級 5分2R** 2004年3月15日生 身長: 193cm 出身地: セネガル共和国

日本アマチュア修斗選手権ヘビー級優勝者であり、テコンドー男子で13連覇しRIZIN出場も果たしている江畑とプロデビュー戦を行い一本勝利を収めた土井。その後、竹内龍吾と大阪大会で対戦したが一本負けを喫してしまった。今回は約1年ぶりの大阪大会に参戦となる。バンピロールはセネガル格闘ありのルールで7戦7勝の超大型ルーキー。セネガルでの試合では1000人ものサポーターが集まるほど現地では期待されている選手。常識から外れたその身体能力で繰り出される打撃は必見で、RIZINに出場中のエンドボロキングのスパークリングパートナーを務めている。前回大会では成り上がり特攻隊長であるNARIAGARI ファイターの朝太から勝利をあげた。



ベンジャミン (blooM)
Benjamin

生年月日: 2000年2月23日 身長: 174cm 出身地: 岡山県 **DEEP** **73kg以下 5分2R** 生年月日: 2002年6月17日 身長: 178cm 出身地: 秋田県

ベンジャミンは柔道をバックボーンにプロ3勝をあげている。これまでパンクラス、GRACHAN、WARDOGで実力を積み重ね、2025年2月のGRACHAN72では加太田優人に一本勝利をあげた。DEEP初参戦となるこの試合でその実力を発揮することができる。渡部は元刑務官で高校2年の時に柔道の90kg級でインターハイに出場した経歴を持ち、昨年5月のDEEP東京大会ではアマチュアルールながら"ミスターBD"の川島悠汰を破っている。2025年1月には中国で開催しているYFUで反則の金的攻撃で試合続行不能となりKO負けに終るなど日本では考えられないルールに涙するも貴重な海外経験で大きく成長を遂げた。前回の東京大会でRIZIN帰りの倉本大悟の対戦相手として大抜擢されたが敗北してしまったため、この戦いで再スタートを切りたい。



山崎 鼓大 (BLOWS)
Yamasaki Kodai

生年月日: 1996年10月30日 身長: 176cm 出身地: 福岡県 **DEEP** **バンタム級 5分2R** 生年月日: 1997年5月24日 身長: 176cm 出身地: 鹿児島県

山崎は空手ベースの切れ味鋭い打撃が持ち味。近年では関節技での一本勝ちを収めるなど戦いの幅を大きく広げており、RIZINへ参戦もしたボクサーの内山拓真にも1R一本勝利を収めており実績を伸ばしている。直近の試合ではカレッジユウキとバナ・デオグラヤスから勝利をあげており、その勢いそのままの戦いに臨みたい。2019年10月のTHE OUTSIDERチャンピオン挑戦トーナメントの決勝で敗れたが2020年のアマチュアパンクラス九州四国選手権で優勝したウルシマン。パンクラスを主戦場に戦い、DEEP初参戦の2024年3月に東京大会で山口コウタを破った。その後DEEPで実績を積み重ね、2025年3月に行われたBREAKINGDOWN VS DEEP対抗戦に出場し、よーでーとの対決で一本負けを喫したが大きな話題となった。今回がDEEP大阪初参戦となる。





DEEP OSAKA 2ND ROUND

IMPACT 2025

9

メインイベント DEEP フライ級 5分3R



神酒 龍一

(HERMIT CLUB)
Miki Ryuichi

生年月日: 1983年3月19日
身長: 162cm 出身地: 埼玉県

神酒は2013年11月に飛猿★No.02を下し第4代修斗バンタム級王者となったが2014年大晦日にさいたまスーパーアリーナで行われたDEEP DREAM IMPACTで和田竜光に一本負けを喫した。しかし、2015年10月からパンクラスを主戦場に移し、2016年7月に安永有希を破り第3代フライ級キング・オブ・パンクラスとなるなど修斗とパンクラスで頂点に上り詰めた。そんな中、2019年12月の上田将竜戦を最後に試合から離れた事となったが2023年12月に中国で行われたWLFで電撃復帰した。そして、5年4カ月振りの国内復帰戦となった前回大会では若手の有望株である斎藤璃貴を迎え撃つ事となったが負けを喫してしまった。その圧倒的経験値と実力でこのメインイベントを国内復帰後初勝利で飾りたい。

濱口は高校生の時に国際親善空手道で2連覇を達成し、大学進学後にレスリングの西日本新人戦で優勝した。2022年3月のDEEP フューチャーキングトーナメントバンタム級で優勝し、7月のプロデビュー戦で山本有人から勝利した。その後武利有都、マルザヘンベソクに連勝を飾るが怪我に見舞われた。そして、約1年振りの復帰戦となった昨年6月のDEEP大阪大会では安谷屋智弘に判定負けに終わったがメインを任せられるなど今後の活躍が期待される逸材である。そんな中、9月にはマサト・ナカムラを下し、前回の東京大会では杉山康平との対戦となり、勝てばフライ級トップ戦線に食い込める重要な一戦であったが惜しくも判定負けを喫してしまった。今回はその悔しさをバネにアグレッシブなファイトで地元大阪でのメインイベントとして会場を大いに沸かせてくれるに違いない。



濱口 奏琉

(パラエストラ和泉)
Hamaguchi Soul

生年月日: 2003年3月3日
身長: 170cm 出身地: 大阪府

8

セミファイナル DEEP メガトン級 5分3R



稲田 将

(BOND GYM)
Inada Masashi

生年月日: 1989年6月22日
身長: 184cm 出身地: 愛知県

稲田は恵まれた体格を生かし柔道をバックボーンに、2022年5月DEEP107IMPACTで誠悟選手にTKO勝利をしてプロデビューをスタートさせた。2022年12月に対戦した水野竜也には敗れたが、2023年9月にはケニー・中村から、11月にはトーマスからそれぞれ一本勝利を収めメガトン級のポテンシャルを見せつけた。その後、2024年4月には韓国Black Combatの大会に出場し、11月にはRIZIN LANDMARK 10名古屋大会に出場し佐々木克義から一本勝利を収めている。メガトン級の中で波に乗っており勝利全てを一本勝利で決めてきた稲田の驚異的な決定力に注目して欲しい。

フランス出身でキックボクシングやムエタイのバックボーンを持つステファン“スマッシュ”は、2023年12月にGRACHA大会にてプロ初試合初勝利を収めGRACHAN無差別級ランキング入りを果たす。その後、2024年3月DEEP大阪大会で竹内龍吾と戦うも一本負けを喫してしまうが、6月のSHOOTBOXING大会にて坂本優起に一本勝利を収めた。そこから戦いの舞台を世界に移し、フランスのHexagone MMA 19、The King of Fighters 11等に出場し世界の強豪達と戦ってきた。そして今大会では久々の日本での戦いとなる。パワーアップしたステファンはどんな戦いを見せてくれるのか。この大会屈指のメガトン級対決を制するのはどちらだ。



ステファン“スマッシュ”

(フリー)

Stephane Smash

生年月日: 1992年9月12日
身長: 192cm 出身地: フランス

7

DEEP フライ級 5分2R



安谷屋 智弘

(氷ヲ刻メ/池田道場)
Adaniya Tomohiro

生年月日: 1987年4月13日
身長: 163cm 出身地: 沖縄県

安谷屋は地元沖縄の格闘技イベントやTHE OUTSIDERを中心に6連勝を飾り、その後DEEPを主戦場に2017年3月では後にUFCやRIZINでも活躍する井上直樹を後一步まで追い込んだ。そして、2019年4月のDEEP大阪大会では後に修斗世界フライ級王者となる福田龍彌、2021年2月のDEEP100ではGRACHAN王者の松場貴志を破った。

2022年8月のフライ級GP一回戦では元パンクラス王者の小川徹をアームロックで秒殺し、12月の2回戦では優勝候補である福田龍彌との再戦で僅差の判定で敗れたが存在感を十分に発揮した。2023年5月のDEEP113では現在RIZINで活躍している朝倉未来一年チャレンジのヒロヤから勝利を飾ったが、12月DEEP117ではKENTAに敗れた。一年前のDEEP大阪戦で濱口奏琉とメインイベントで対戦し、ベテランの技術で勝利を収めた。約一年ぶりのお披露目でその実力をアピールしてほしい。

鈴山はアマチュア時代に現在RIZINで活躍する平本蓮の弟である平本文に一本勝利を収め、その後プロデビューをした。プロでは2連敗を喫していたが、その後、井上暉也、前田太輝、藤田健吾、松場貴志に全て打撃で一本勝利を収めた。今年3月のRIZIN香川大会で高岡宏気に一本負けを喫したが、今回RIZIN帰りの鈴山はどんな進化を見せてくれるのか。



鈴山 聖也

(ENCOUNTER)

Ameyama Seiya

生年月日: 2002年10月23日
身長: 170cm 出身地: 大阪府



DEEP OSAKA 2ND ROUND

IMPACT 2025



日比野“エビ中”純也

(フリー)

Hibino "Ebichu" Junya

生年月日:1998年10月8日

身長:170cm 出身地:愛知県

日比野はアイドルの私立恵比寿中学の公認ファイターで2020年9月にプロデビューした。その後力也、RYOGA、内山拓真を破り、2022年11月のRIZIN名古屋大会で吉田陸にKO勝ちを収めている。そして、2023年7月のDEEP114で鹿志村仁之介に勝利するなど4連勝を飾ったが10月のRIZINで後藤丈治に一本負けを喫した。前回大会で雅駿介戦に1本負けを喫しているため、この試合で再起をはかりたいところだ。相手を完膚なきまでに仕留める強烈なマシンガンパンチを持つMG真介。これまで数々のKO勝利を収めてきており、近年は締め技で一本勝利を収めるなど戦い方にも大きな進化を遂げている。昨年は同じく打撃が武器の堂園悠との試合となったが判定負けを喫してしまったが、その後、黒岡裕真に一本勝利を収めた。前回大会では堂園悠との再戦に再び判定負けを喫してしまったため、この試合で持ち味である強烈な打撃を繰り出し勝利を掴みたい。

6
DEEP
バンタム級 5分2R

MG真介

(reversal gym osaka anne)

MG Shinsuke

生年月日:1995年9月28日

身長:171cm 出身地:大阪府



松場 貴志

(パラエストラ加古川)

Matsuba Takashi

生年月日:1991年9月26日

身長:168cm 出身地:愛知県

松場は17歳ころからレスリングを始め、様々な団体で経験を積み、初代GRANDフライ級王者や2代目GRACHANフライ級王者獲得するなど実力と実績を積み上げてきた。その後DEEPやRIZINに出場しながら確実に勝利を重ね、大阪大会でもメインイベントで松岡真人相手に一本勝利を収めている。前回大会の胎山戦で一本負けを喫しており、ここでしっかり勝ち星をあげたい。 斎藤は石川県のFight Holicで格闘技を始め、2024年4月に開催したDEEPフューチャーキングトーナメントバンタム級の決勝戦では、後にRIZIN甲子園を制するおにぎり君をリアネイキッドチョークで極め見事優勝した。そしてプロデビュー戦となった7月のDEEP120では木村琉音に判定勝ちを収め、12月にはJAPANTOP TEAMのコーチを務めるフェルナンドを45秒でKOし、プロ3戦目でバンクラスと修斗の2団体王者となった神酒龍一にも勝利を収めた。未だ負けなしの男が大阪大会に降臨する。

5
DEEP
フライ級 5分2R

斎藤 璃貴

(Fight Holic)

Saito Riki

生年月日:2003年 11月19日

身長:167cm 出身地:富山県



谷岡 祐樹

(パラエストラ加古川)

Tanioka Yuki

生年月日:1992年12月15日

身長:167cm 出身地:兵庫県

谷岡はDEEP☆KICKで2度も王者に輝いたが2020年12月の防衛戦を最後にMMAに転向し、2021年4月のデビュー戦では見事勝利した。しかし、2戦目のMG真介戦で敗れたがその後3連勝を飾るなど着実にMMAファイターとして進化を遂げている。そして、2023年4月のDEEP大阪大会のメインで平松翔にKO負けに終り、続く7月には中本龍平をマットに沈めるなど勝っても負けても常にアグレッシブなファイトを見せている。そんな中、11月の DEEP116で初の本戦に出場するも力也にKOで敗れたが2024年6月には切崎龍輝にKO勝ちを収めた。前は同じストライカーである堂園悠と対決し一本負けを喫したため、その屈辱をここで果たしたい。空手で2018年にJFKO全日本大会で準優勝すると共にONE FCで活躍中の秋元陽貴に1勝1敗の戦績を残している寺崎昇龍。昨年8月のDEEP名古屋大会で脇田仁にKO勝ちすると鮮烈なMMAプロデビューを果たし、2戦目となった12月のDEEP東京大会では生田大雅に勝利した。前回の東京大会ではフューチャーキング優勝者の黒岡裕真から一本勝利を収め、プロ3連勝中と今波に乗っている。

4
DEEP
バンタム級 5分2R

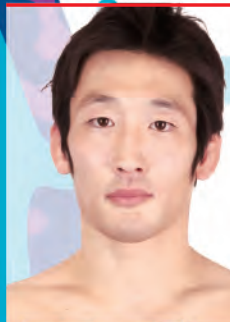
寺崎 昇龍

(Fight Holic)

Terasaki Ryu

生年月日:1996年8月22日

身長:170cm 出身地:石川県



瀧口 脩生

(総合格闘技スタジオSTYLE)

Takiguchi Motonori

生年月日:1992年5月6日

身長:174cm 出身地:大阪府

瀧口は日本拳法をベースに総合格闘技スタジオSTYLEで総合格闘技を習うと共に同門であった中村優作がその打撃センスを認めている逸材である。2017年3月のDEEP大阪大会でプロデビューしてから連勝し、3戦目となった2018年4月に白川陸斗をKOするなど一気に注目を集めた。しかし、2019年4月から5連敗を喫するなど寝技が課題であったが2022年4月のチハヤフル・ツッキーニョス戦から4連勝を飾った。しかしその後、五明宏人や鈴木琢仁に連敗を喫している。前回大会のケンヤス戦はノーコンテストに終わってしまった。この勝負で勝ちをもぎ取りに行けるか。三井はアマチュア修斗全日本準優勝の実績を持ち、プロデビュー戦では田中春季相手に勝利を収め、その後藤田宇宙に1R一本勝利を収めたが、後の大搦汰晟戦で一本負けを喫してしまった。前回大会の松本大知戦で一本勝利を収めた生粋のストライカーはこの試合でも一本勝ちを狙える。

3
DEEP
フェザー級 5分2R

三井 俊希

(reversal gym osaka anne)

Mitsui Shunki

生年月日:2004年8月26日

身長:171cm 出身地:大阪府



Tack

(FIGHTER'S FLOW)

Tack

生年月日:1994年7月1日

身長:176cm 出身地:兵庫県

Tackはボクシングのバックボーンを武器にプロキャリアで9勝をあげている。2015年のDEEP大阪大会に初参戦し、小川道成に一本勝利しプロ初勝利をあげた。その後は、修斗を主戦場に戦い、シンガポールのONEやカナダのSamouraiにも参戦している国際ファイターだ。約10年ぶりのDEEP大阪大会参戦でどんな戦いを見せてくれるのか。古根川はキャリアの大半をZSTやSWATで積み重ねてきたベテランファイター。かつてバンクラスのランカー岩本に対してグラウンドパンチによる1本勝利を収めたが、2023年大阪大会ではメインイベントで三村巨と対戦し壮絶な一本負けを喫した。その後、森俊樹を1R47秒の一本勝利を収めたが、次戦の牧野颯風相手にKOに沈んだ。前回の延命そら戦でも股ひ合いの末に一本負けを喫しており、その巻き返しとなる。

2
DEEP
フェザー級 5分2R

古根川 充

(修斗ジムASH)

Konegawa Mitsuru

生年月日:1988年2月5日

身長:173m 出身地:和歌山県



MANA

(blooM)

MANA

身長:163cm 出身:岡山県

MANAは柔道をベースに2022年3月からアマチュアDEEP JEWELSに出場し、8月のDEEP大阪大会では酒井純玲に完勝した。そして、プロデビュー戦となった11月のDEEP JEWELS 39では谷山陸に敗れたが2023年2月に鈴木“BOSS”運をアームロックで極め、11月には細谷一に勝利した。そんな中、昨年3月に栗山葵にKO負けを喫し、9月のDEEP JEWELS 46で百瀬に判定負けに終わったが続く11月にはキックボクサーから MMAに転向し、4連勝を飾った事もある熊谷麻理奈から一本勝ちを収めるなど着実に成長を遂げている。前回大会のDEEP JEWELSフェザー級現王者の東より子との対戦では一本負けを喫してしまったがこの大会で巻き返しをはかりたい。

2021年の全日本修斗選手権女子フライ級王者に輝き、プロデビュー戦で渡邊富紀恵をアームロックで極め、2戦目でトップファイターである杉本恵に判定で敗れたものの今後の活躍が大いに期待されている樹季。DEEPJEWELS45では直前の怪我で無念の試合中止となったが、その後の大阪大会では山口恵相手に1R一本勝利を収めた。前回大会では成本優良と対戦しノーコンテストとなったため、今大会で改めてその実力を見せつけてほしい。

1
DEEP JEWELS
バンタム級 5分2R

樹 季

(フリー)

Juki

身長:160cm 出身地:兵庫県





琥珀堂

とろ
ろ
ふわ
とろ。

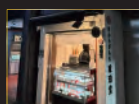


本わらび粉
使用

生わらびもち

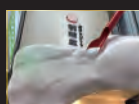
口の中でとろける究極の“ふわとろ感”

琥珀堂店舗一覧



[愛知県] 栄・錦店

愛知県名古屋市中区錦3丁目18-31 GS錦ビル1F
OPEN 月～土曜 19:00～23:00 定休日／日曜・祝日



[愛知県] 大須店

愛知県名古屋市中区大須3丁目20-12(新天地通商店街)
OPEN 全日 11:30～18:30 定休日／水曜日



[愛知県] 東山動植物園 宗節庵店

愛知県名古屋市中区東山元町3丁目70 宗節庵
OPEN 10:00～16:45(L.O.16:30) 定休日／月曜日(東山動植物園の休日に準ずる)



[東京都] 浅草 琥珀堂

東京都台東区浅草1-35-8
OPEN 平日10:00～18:00 / 土日祝10:00～19:00



[大阪府] 堂島店

大阪府大阪市北区堂島2-1-38 堂島アカシカビル1F
OPEN 平日11:00～20:00 不定休

オンラインショップも開設!
琥珀堂のわらびもち注文はこちらのQRから▶▶▶

